

熊谷雄一市長（左）に自転車の全国大会
優勝を報告した小原乃亜（中央）と三浦
康高監督



小原（^八学^大年）が優勝報告

自転車大会学生「日本代表入り目標」
全国大会2冠

自転車の大学生全国2大会で女子スプリントを制した小原乃亜（八戸学院大2年）が29日、八戸市庁に熊谷雄一市長を訪ね、成績を報告するとともに、ナショナルチーム入りを目標に、さらなる成長を誓った。

小原は第62回全日本学生選手権（7月2、3日・静岡）、第77回全日本大学対抗選手権（9月1～3日・鹿児島）で女子スプリントを制した。2大会の決勝では、日体大の同じ選手に土をつけ、栄冠を手にした。

八学大の三浦康高監督と共に市庁を訪れた小原は、優勝メダルや種目優勝者のみが獲得できるシャツを披露。「さまざまな展開を想定して練習した成果を出せた。（学生大会での）優勝は通過点。（日本）代表入りを目指して頑張る」と決意を述べた。

熊谷市長は「（競技団体の）前会長でもあり、応援している」とエールを送った。

小原は来月、国体（栃木）と全日本学生新人戦東日本大会（山梨）に出場する。

（澤田淳一）